

# わせだ防災プラン作成委員会（第4回）

開催日時：令和3年10月3日（日）14：00～16：15

開催会場：早稲田公民館 研修室1

参加者：わせだ防災プラン作成委員（13名）、東区地域起こし推進課（オブザーバー参加）

わせだ防災プラン（早稲田学区地区防災計画ガイド）について、第3回委員会が出された意見への対応を確認したうえで、原稿案の内容について各委員から意見を出しました。委員会が出された各意見については、作業部会で検討して原稿内容に反映させることになりました。

## 1. 第3回作成委員会での懸案事項への対応

- 1) わせだ防災プランの作成の主体
- 2) わせだ防災プランと社協各構成団体との関係の整理
- 3) わせだ防災プランと社協まちづくりプランの関係の整理



委員会の様子

## 2. わせだ防災プラン原稿案に対する意見

- 1) 各テーマの設定について  
(設定するテーマ)

- ・ 自主防災活動と組織
- ・ わせだ防災マップ
- ・ 早稲田学区の避難場所、避難所
- ・ 土砂災害への対応
- ・ 地震災害への対応
- ・ 火災への対応
- ・ 非常持ち出し品、備蓄品
- ・ マイ防災プランの作成
- ・ 在宅避難
- ・ 分散避難
- ・ 高齢者、障がい者支援の取り組み
- ・ 近所、町内会での支え合い
- ・ 情報発信、広報活動
- ・ 子どもの防災教育
- ・ 防災講座、ワークショップ
- ・ 防災訓練、避難体験

- 2) 各テーマにおける取り組み内容

- 3) わせだ防災プランの目的・解説のページ内容

- 4) その他意見

## 3. 今後のスケジュール

**子どもの防災教育**

●子どもの防災教育の取り組みが大切なわけ  
防災を文化として日常の一部とするためには、子どもの時から防災を感知し、防災について考えることが出来るような取り組みが必要です。このため、幼児の時期から防災に触れ、学び、体験しながら感性を養い、いざという時に自分で行動できるように、早稲田学区での取り組みを進める必要があります。

わせだ防災プランでの主な取り組み

①子どもの防災教育の取り組みを充実させる  
◆幼稚園から中学校まで連携した防災教育のプログラムを作る  
◆子どもの防災教育について取り組み状況や成果を情報交換できる機会をつくる  
◆子ども防災リーダーを育成する

②地域と教育機関が協働して防災教育・防災活動を行う  
◆地域と学校が協働で防災教育・防災活動のメニューを検討し実行する  
◆PTAなどと連携した防災学習の取り組みを実施する  
◆広島女学院大学やゲンスス幼稚園と協働して防災学習に取り組む

●早稲田学区における子ども防災教育のプログラム  
これまで小学校や中学校で個別に行ってきた防災の取り組みについてつながりを果たすとともに、子どもたちの成長に合わせた方法でステップアップを図ること、効果的な防災教育が行えるよう実施します。  
防災教育のステップアップについては、以下のような方針で取り組みます。

ステップ1：防災体験（幼児以上）  
イベントなどで防災に関する形で見ると、ふれる、感じる機会を作り、防災を体験しながら感性を養います

ステップ2：防災学習（小学3～6年生）  
授業や地域活動で防災について必要な知識や考え方を学び、自ら考えて行動ができる知識を習得します

ステップ3：防災実践（中学生）  
災害発生時に自らが率先して行動できるよう実践教育をすするとともに、日本も地域の防災行事に参加します

●防災教育について情報交換できる機会づくり  
わせだ自主防災の総会や役員会を基本として、各団体が実施する防災教育の取り組みについて、詳細な情報交換出来る場などについて情報交換できる機会をつくり、今後の活動を検討します。

テーマ毎の取り組み内容を記載したページ原稿案  
(例：非常持ち出し品・備蓄品)

**「わせだ防災プラン」の目的**

●「わせだ防災プラン」の目的などについて防災士が説明します。

早稲田学区の自主防災活動のためのマニュアルです  
早稲田学区でこれから取り組む自主防災活動について、様々なテーマに対する活動方針を整理しています。早稲田学区自主防災連絡協議会の活動をはじめ、早稲田学区で活動する各自治会や団体が防災に関する活動をする時にも参考にしたい内容を、テーマ別に取り組み内容を解説しています。

各テーマ（目次）		
自主防災組織・活動 P.6～9	わせだ防災マップ P.9～9	避難場所 P.9～11
土砂災害 P.12～13	地震 P.13～14	火災 P.14
持ち出し品・備蓄品 P.14	マイ防災プラン P.18～19	在宅避難・分散避難 P.19～21
高齢者・障がい者 P.22～23	近所の支え合い P.24	情報発信 P.25
子どもの防災 P.26～27	講座・ワークショップ P.28	防災訓練 P.29
行政機関・外部連携 P.30～31	課題と見直し P.32～33	団体毎の「+防災」 P.34～35

日常に「+防災」(プラスほうさい)をすることを目指しています  
自主防災活動では、防災訓練や講座、ワークショップなどで知識や技術を高めることに加え、「+防災」として日常の活動に防災の要素を加えて、参加者が自発的・主体的に活動することで、自分と近所の安心や信頼を築くことも大切で、この「+防災」のためのヒントとなる情報をテーマ別に紹介しています。

わせだ防災プランの目的を解説したページ原稿案

